

令和6年度 指定管理者業務実績シート																																							
作成年月日 令和7年6月18日																																							
部		教育委員会生涯学習部		課	生涯学習文化課																																		
施設名・所在地	函館市青少年研修センター 函館市谷地頭町5番14号																																						
設置条例	函館市青少年研修センター条例																																						
指定管理者名	ワーカーズコープ茜		指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間																																			
指定管理者の特別な要件				選定区分	公 募 非公募																																		
設置目的	団体宿泊研修その他団体活動を通じて青少年の健全な育成と、市民の生涯学習活動の推進をはかるため																																						
設置年月	平成8年7月		建設費	747,000千円																																			
構造規模等	木造2階建(宿泊棟), 鉄筋コンクリート造平屋建(浴室棟), 鉄骨造平屋建(研修棟・体育館) 延床面積: 2,178.48㎡ 共用部分: 宿泊室/研修室/体育館/食堂/ロビー/談話コーナー/メモリアルホール/ 大浴場/小浴場/便所(男・女) 非共用部分: 事務室/応接室/指導員室/警備員室																																						
開館時間	開館時間: 午前9時~午後9時まで(日帰り利用)																																						
休館日等	休館日: 月曜日, 国民の祝日, 1月2日, 1月3日, 12月29日~12月31日																																						
料金体系	ア 利用料金制 ☒有 ☐無 イ 団体宿泊研修による使用の利用料金 <table><tr><td></td><td>利用料金(1人1泊)</td></tr><tr><td>児童および生徒(中学校に在学する者に限る)ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)</td><td>200円</td></tr><tr><td>生徒(高等学校に在学する者に限る)および学生ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)</td><td>400円</td></tr><tr><td>勤労青少年およびこれに準ずる者(指導者または引率者を含む)</td><td>400円</td></tr><tr><td>その他の者</td><td>1,000円</td></tr></table> 1 暖房期間(11月1日から翌年の4月30日まで)は, 利用料金の5割に相当する額を加算する 2 事情により宿泊をしない者に係る利用料金の額は, 上表および前項の規定による額の2分の1に相当する額とする ウ 団体宿泊研修以外による使用の利用料金 <table><tr><td>区 分</td><td>午前9時から午後1時まで</td><td>午後1時から午後5時まで</td><td>午後5時から午後9時まで</td></tr><tr><td>体育館</td><td>2,000円</td><td>2,000円</td><td>2,000円</td></tr><tr><td>大研修室</td><td>600円</td><td>600円</td><td>600円</td></tr><tr><td>中研修室</td><td>300円</td><td>300円</td><td>300円</td></tr><tr><td>小研修室</td><td>200円</td><td>200円</td><td>200円</td></tr><tr><td>和室</td><td>300円</td><td>300円</td><td>300円</td></tr></table> 1 暖房期間(11月1日から翌年の4月30日まで)は, 利用料金の5割に相当する額を加算する						利用料金(1人1泊)	児童および生徒(中学校に在学する者に限る)ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)	200円	生徒(高等学校に在学する者に限る)および学生ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)	400円	勤労青少年およびこれに準ずる者(指導者または引率者を含む)	400円	その他の者	1,000円	区 分	午前9時から午後1時まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時まで	体育館	2,000円	2,000円	2,000円	大研修室	600円	600円	600円	中研修室	300円	300円	300円	小研修室	200円	200円	200円	和室	300円	300円	300円
	利用料金(1人1泊)																																						
児童および生徒(中学校に在学する者に限る)ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)	200円																																						
生徒(高等学校に在学する者に限る)および学生ならびにこれらの者に準ずる者(指導者または引率者を含む)	400円																																						
勤労青少年およびこれに準ずる者(指導者または引率者を含む)	400円																																						
その他の者	1,000円																																						
区 分	午前9時から午後1時まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時まで																																				
体育館	2,000円	2,000円	2,000円																																				
大研修室	600円	600円	600円																																				
中研修室	300円	300円	300円																																				
小研修室	200円	200円	200円																																				
和室	300円	300円	300円																																				

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

ア 事業の実施に関すること

- (ア) 青少年の団体宿泊研修、レクリエーションおよび野外活動のための研修センターの提供ならびに
これらの活動に係る指導および助言に関すること
- (イ) 青少年の活動に係る研修、講座等の開催および青少年教育その他の社会教育にかかわる団体の
指導者の養成に関すること
- (ウ) 市民の生涯学習活動推進のための研修センター施設の提供に関すること
- (エ) 研修センターの特色、立地条件等を活かした事業
- (オ) ボランティアの育成事業、養成講座の企画、開催、ボランティアの積極的な受入、活動の場の提供等に
関すること
- (カ) その他研修センターの設置目的を達成するために必要な事業

イ 利用者に関すること

ウ 維持管理に関すること

エ 利用料金に関すること

オ 食事提供に関すること

カ 寝具類の用意、提供に関すること

キ その他教育委員会が定める業務

(2)事業の実施

ア 宿泊型プログラム

事業名	内容
ふるる春キャンプ 函館山登山	初日は函館山登山を実施し、2日目は北海道アウトドアガイドの木村マサ子様を講師に迎え、自然の観察会を実施した。
スポーツキャンプ	4チームに分かれて初日はバスケットボールのフリースロー対決、鬼ごっこ、リレー、2日目は玉入れ競争とドッジボール大会を行った。
ふるる夏キャンプ	初日はドローンの基本的な操作を学び、夜にはキャンプファイヤー、ミニ花火大会を行った。2日目はより難しい応用技術にチャレンジした。
ふるるクラフトキャンプ	「タイルを使ったモザイク画」を製作するイベント。初日は個人作品作り。2日目はグループに分かれ、グループ作品を作った。
エコキャンプ	初日はイカ釣り船、函館水産物卸売市場を見学し、2日目は海岸で採取した漂流木や貝殻を使ってフォトフレーム、ガラス瓶の小物入れを作った。
避難所生活体験	初日は消防士による応急処置講座や段ボールベッドの組み立て、炊き出し体験を。2日目は東日本大震災の体験から学ぶ防災講話等を行った。
ふるる秋キャンプ	初日は演奏したい楽器の選択と練習。その後、講師のミニコンサートを拝聴。2日目はミニ演奏会を開催した。
クリスマスキャンプ	留学生と一緒にクリスマスを楽しむイベント。初日はチョコタルトとマシュマロビスケットサンドを作り、2日目はバルーンアート作成、その後、風船でできた弓矢を使った遊びを行った。
ふるる冬キャンプ 冬の大運動会！	初日はリレー、ドッジボール等を楽しみ、2日目は立待岬で朝焼けを観察し、戻った後は懇親会や6年生を送る会などを開催した。
【中止】 ふるる函館 ボランティア入門養成講座	講師の都合により、開催中止

イ 日帰型プログラム

事業名	内容
ニュースポーツ体験 モルック	講師を招き、モルック体験を行った。
ふるる体験チャレンジ ヨーヨーをみんなで楽しもう！	ヨーヨーの楽しさを体験してもらうイベント。基本的な扱い方から、いろいろな技を体験した。
夏休み ふるる函館寺子屋教室	規則正しい集団生活や様々な体験活動を通して、子どもたちの友達と協力して最後まで頑張る気持ちを育てる。テント設営や絵日記の作成、バルーンアート作りなどを行った。
ものづくりチャレンジ① SDガンダムを作ろう！	講師を招き、SDガンダムのプラモデル作り（組み立て方のコツや塗装の仕方）を体験するイベントを行った。
ふるる探検隊 リアル脱出ゲーム from函館公園	グループに分かれ函館公園内の各ポイントを目指すイベントを行い、歴史や先人の思いに触れることで函館の街への理解を深める機会とした。
ものづくりチャレンジ② 野菜ジャムづくりに挑戦	函館近郊で採れた旬の野菜を使ってジャム作りに挑戦することを通じて、地産地消や野菜に関する知識を深めるイベントを行った。
ふるる科学チャレンジ ドライアイスを使った実験	講師を招き、ドライアイスに水、ジュース、油などを混ぜたらどのようなことが起きるのか、クイズを交えながら楽しむイベントを行った。
ものづくりチャレンジ③ クリスマスキャンドルをつくろう！！	ロウソクの原材料を使用し、牛乳などの紙パックを利用したオリジナルクリスマスキャンドルを作るイベントを行った。
冬休み ふるる函館寺子屋教室	規則正しい集団生活や様々な体験活動を通して、子どもたちの友達と協力して最後まで頑張る気持ちを育てる。立待岬探検、雪中運動会等を行ったほか、バルーンアートや絵日記を作成した。
2025 みんな集まれ ふるる祭	ものづくり体験、レクリエーション、フードコート、カフェエリアを実施。密を避けるため、午前の部と午後の部に分け、完全予約制とした上で開催した。

ウ グローバル人材育成（自主事業）

事業名	内容
海外青年との合宿型研修	異文化交流キャンプ
多言語・文化講座	韓国語、台湾語、英語、イタリア語
インターナショナルカフェ	台湾文化を楽しく知ろう！、イカめしをつくろう！、留学生と交流しましょう！

エ 世代間交流による職業観育成（自主事業）

事業名	内容
地域の大人によるキャリア教育	夏祭り運営スタッフ体験、谷地頭文化祭運営スタッフ体験
世代間遊びを通じた3世代元気事業	インフルエンザ流行の影響により事業中止

オ 次世代リーダー育成（自主事業）

事業名	内容
NPO・NGOタマゴ育成事業	ふるるボランティアに参加しよう

カ 施設利用者向け体験プログラム（自主事業）

- 創作プログラム
- ニュースポーツプログラム
- 科学実験プログラム
- 座禅体験
- 物品貸出・販売

2 利用者サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・メモリアルホール（谷地頭小学校の教室を再現したもの）見学者の案内
- ・利用団体の来館記念写真の展示
- ・施設内の案内の英語表記
- ・新聞、図書コーナーの設置
- ・宿泊希望団体の要望による施設の臨時開館

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・地域・利用者懇談会の実施（主な意見等：人とつながる場づくりをより多く提供してほしい。など）
- ・主催、自主事業参加者へのアンケート調査の実施（主な意見等：とてもきれいで使いやすかった。など）
- ・宿泊等の利用団体向けにアンケート調査の実施（主な意見等：快適に過ごせた。など）

4 施設の利用状況

(1) 令和6年度の月別利用者数

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般利用	907	1,846	1,327	1,708	1,018	1,376	1,405	929	821	1,339	1,013	1,443	15,132
主催・共催事業	16	70	99	89	96	99	97	110	105	136	0	427	1,344
自主事業	5	29	31	28	27	18	12	37	17	17	63	17	301
合計	928	1,945	1,457	1,825	1,141	1,493	1,514	1,076	943	1,492	1,076	1,887	16,777

(2) 年度別利用者数

(単位：人)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
一般利用	11,176	11,427	13,813	14,073	15,132
主催・共催事業	816	633	954	1,286	1,344
自主事業	214	287	297	354	301
合計	12,206	12,347	15,064	15,713	16,777

※ 現在の指定期間：令和2年度～令和6年度

5 指定管理者の収支状況

(単位：円)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	委託料	40,956,796	41,474,408	41,772,116	42,069,752	42,477,448
	利用料金収入	1,544,750	1,811,800	2,008,500	2,220,700	2,736,600
	事業収入	909,221	997,400	1,150,620	1,460,240	1,417,230
	自動販売機電気料および 設置代金	-	-	-	-	-
	公衆電話および コピー機使用料	10	420	210	2,510	820
	その他雑収入	1,807,864	3,371,352	4,583,621	6,267,266	7,594,045
	自己資金	0	47,633	0	108,964	0
	前年度からの繰越金	0	0	0	0	0
	計	45,218,641	47,703,013	49,515,067	52,129,432	54,226,143
支 出	人件費	18,712,406	19,202,604	18,183,394	20,665,972	21,403,137
	旅費・交通費	5,330	34,718	18,464	5,100	4,300
	消耗品費	436,085	367,003	429,756	354,780	407,362
	燃料費	1,012,330	1,442,231	1,594,243	1,756,405	2,043,020
	水道光熱費	1,896,760	2,233,879	2,985,482	3,219,637	3,747,377
	修繕費	318,368	1,192,021	845,148	96,349	186,875
	通信運搬費	268,185	242,377	216,116	211,185	218,178
	印刷製本費	91,653	44,742	89,035	62,965	98,127
	手数料	296,925	313,875	295,130	317,265	310,695
	委託料	10,195,368	11,907,492	13,442,280	15,324,200	16,601,212
	使用料および賃借料	1,426,677	1,406,352	1,424,379	1,425,930	1,423,866
	保険料	20,690	21,890	20,690	21,675	21,825
	備品購入費	112,100	369,120	307,326	100,289	0
	事業費	1,530,462	1,751,553	2,156,376	2,527,294	2,517,969
	その他諸経費	412,127	250,008	301,697	339,264	323,944
	管理費	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000
	租税公課	20,014	17	20,019	19	20,970
	消費税・法人税	3,168,100	2,906,200	2,906,200	2,566,500	2,438,300
	計	42,323,580	46,086,082	47,635,735	51,394,829	54,167,157
当該施設の利用者一人当たり 税金投入コスト		3,356	3,359	2,773	2,677	2,532

※1 指定期間：令和2年度～令和6年度（2期目）

※2 平成27年度から利用料金制導入

※3 決算には自主事業分を含む

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 ☒ 有 ・ 無

各種報告書の提出

- ・ 管理業務月次報告書
- ・ 管理業務四半期収支報告書
- ・ 事業報告書
- ・ 利用者アンケート結果の報告，地域，利用者懇談会の報告

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	利用方法について、利用者にわかりやすく写真や英語での案内を掲示しているほか、動画を作成しYouTubeで公開している。また、事業の実施にあたっては、多くの一般、大学生、高校生のボランティア参加があり、人材の育成に努めている。	今後も事業計画書および仕様書に基づいた各種事業を着実に実施し、効果を上げるため、従業員間の打ち合わせ、会議等を密に行い、事業を効果的に実施していく。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	計画的に研修機会やスタッフ会議を随時行い、スタッフの資質向上に努めている。また、地域や利用者の声にしっかり耳を傾け、管理に反映させている。そのほか、地域と連携した活動を積極的に行っており、地域との関わりを広めている。	谷地頭町会の夏まつりや文化祭に職員が積極的に参加し、また、自主事業に妙心寺の座禅体験などを取り入れ地域との関りを深めている。今後も引き続き地域住民との連携を図っていきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	経営については、事業収支、経営状況ともに適切である。	今後も安定した適切な運営に努めていきたい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	利用者の利便性向上に努めており、施設、設備の適切な維持管理が行われている。また、立地や環境を活かした事業を数多く行っているほか、ボランティアの積極的な受入により人材の育成に貢献している。	今後も引き続き適切な運営を行い、施設、設備の維持管理に努めていただきたい。また、計画書に基づいた事業運営を続け、利用者の学習活動の支援に努めていただきたい。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	計画的な研修や会議によりスタッフ間の連携と資質向上に努めており、利用者からの意見を施設の管理運営の向上に生かしている。	今後も利用者の増加を意識した情報発信を続けるとともに、利用者や地域住民にとって、より親しみ深い施設となるよう努めていただきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	経営については、事業収支、経営状況ともに適切である。	今後も安定した適切な経営に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。